



【前書き】3～4P

～情報商材の原案を作る～

《オリジナルじゃなくて良い?》4P

《脳内のノウハウを引き出す質問》5～7P

～情報商材を作る～

《下書き》7～9P

《オープンオフィスをダウンロード》9～10P

《強調、色付け》10P

《PDFで保存》11P

【著作権について】

本書は、著作権法により保護されています。

本書の取り扱いについては下記の点にご注意下さい。

本書の著作権は、著者である三倉直己にあります。

また、本書をダウンロードされた本人のみが読むことが許され内容を元に活用できるものとします。

■許可なく無断で、本書の一部、または全部を複製及び転載することを一切禁じます。

※リライトも含む

■コピー、ビデオや電子メディア、メール、メルマガなどでの複製、転載、転売およびインターネット上で公開する事を禁止いたします。

■またインターネット上で転売(オークションなども含みます)する事も禁止いたします。

万一上記に違反した場合は罰則金を弊社にお支払頂きます。

また、上記規定の禁止行為を発見した場合は、ただちにご連絡ください。

info@intec-operation.com

【免責事項】

本書はこれまでの経験をもとに作成したもので、

全ての読者の利益を保証するものではありません。

本書によりいかなる損害が発生しましても一切の責任を負いません。

全てはあなたの自己責任で行うことをご承知ください。

ネットビジネスはリアルビジネスと違って
準備にお金がかかりません。

リアルビジネスでお店を作ろうとすれば
それこそ数千万円を用意しなくては行けません
ネットビジネスならほとんど投資なしでスタートすることができます。

そのネットビジネスの中でも
情報商材ビジネスが一番お勧めです。

情報商材ビジネスというのは
ノウハウなどが書いてある文章を商品にします。

そして、商品の販売用ホームページを作り、
ホームページ上で商品の魅力をアピールします。

後はホームページをお客様に見てもらい
商品を購入してもらうビジネスです。

実際に僕は数多くのネットビジネスに挑戦してきましたが
情報商材ビジネスを一番推薦しています。

なぜなら情報というのは性質上

原価がかからない上に、無限に作り出すことができますし

誰でも何らかのノウハウを持っているからです。

さらに言えば買い手は欲しい情報なら
多少高くても買います。

ですので「情報商材ビジネス」は最も少ないリスクで
多くのお金が手にはいる在宅ビジネスと言えるでしょう。

情報商材の原案を作る

《オリジナルじゃなくて良い?》

実は、多くの方が誤解しているのですが
オリジナルの情報じゃなくても
情報商材を販売することは簡単にできます。

改良的アイデアと言い、古くからあるサービスや
計画を再構成することは正当なことなのです。

つまり、過去に読んだことがある本や
講師に教わった方法、友人に教わった方法、
情報商材を買って知った情報なども、
あなたの言葉で書き直すことであなたの情報商材になります。

もちろん丸写しは論外ですよ。

あくまで自分の言葉で書くことが条件です。

これさえ知っていれば販売する商品に悩むことはなくなり
無限と言って良いほど、たくさんのアイデアが浮かんできます。

《脳内のノウハウを引き出す質問》

改良的アイデアで良いからと言っても、
完全にオリジナルの情報商材の方が
内容が飽和していないので、大ヒットする可能性を秘めています。

ですので、どうしても他の人にはマネできない
自分オリジナルの情報商材を作りたいと思う人は
以下のような方法を使ってみてください。

自分だけのオリジナル商材を頭の中から引き出すには

「販売できる商材を作るんだ！」

と考えずに

「知識や経験を文章にする」

と考えてください。

それが商材となり、思わぬ大ヒットになるかもしれません。

突然ですがこの質問に答えてみてください。

「あなたにはコンプレックスがありますか？」

答えはどうでしょうか。

大体の人が YES と答えますよね。

コンプレックスのない人間なんていない

と言っても過言ではありません。

では続いてこの質問に答えてみてください。

「今までにコンプレックスを解消したことはありますか？」

さて、答えはどうでしょうか。

これも意外と YES と答える人が多いと思います。

あなたもよく考えてみてください。

子供の頃から今まで何かのコンプレックスに悩み、

そしてそれを解決したことがありますか？

例えば

・ **人前で話すのが苦手だったが**

〇〇をしたら人前でも堂々と話せるようになった。

・ **太り気味だった自分の体系を**

〇〇をしてスリムで引き締まった体にできた。

・ **〇〇を習慣づけただけで**

記憶力が向上して大学入試に受かった。

などなど

それが商材となるのです。

新しい自分オリジナルの商材は
こういう考え方で生まれることを
覚えておいてください。

実際に情報商材を作る

《下書き》

商材作りはいたって簡単です。

まずお使いのパソコンに入っているテキストエディタ(メモ帳)
そこに下書きをしていきましょう。



その際、もっとも僕がお勧めしたい
初心者でも簡単にボリュームのある
情報商材を作れるようになる方法をご紹介します。

まず5つ **メインステップ**を決めましょう。

例えば、あなたがメルマガアフィリエイトの方法を
情報商材にする場合、

【第一章 リストを集める】

【第二章 メールマガジンを開設】

【第三章 アフィリエイトする商品を決める】

- ・
- ・

というような感じです。これを5個ほど決めます。

要するにメルマガアフィリエイトという一連の作業を
5等分すればよい、とお考えください。

そして次に**サブステップ**を決めていきます。

サブステップとはメインステップを更に小分けしたもので、例えば

【第一章 リストを集める】

《というサイトからリストを買う》**

《質の高いリストを集めるには》

《ここは抜け穴です》

《エクセルデータの属性を変える》

- ・
- ・

という感じです。

メインステップ1つにつき、サブステップを5個ほど作ってください。
ここまで出来たら、後はサブステップに文章を入れていけば良いだけです。

この方法を使うだけで、
ボリュームのある立派な情報商材になります。

《オープンオフィスをダウンロード》

ここから商材の仕上げです。

下書きを商品にするためにオープンオフィスというソフトを使います。

まず、ここからダウンロードしてください。(完全無料です)

<http://ja.openoffice.org/>

インストールしたら、[文章ドキュメント]を開いてください。



ここまできたら楽チンです。

先ほど書いた下書きオープンオフィスにコピーペーストしましょう。

《強調、色付け》

このソフトを使えば文字を拡大させたり縮小させたり、
字体を変えたりマーカーをふったりすることができます。

強調したい部分にマーカーをふっていきましょう！

その際に強調度を3段階くらいに分けるときれいな仕上がりになりますよ。

もっとも強調したい文章→**黄色いマーカー**

強調したい文章→**赤の太字**

やや強調したい文章→**黒の太字**

▼メニューバーの説明



- ① 字体の変更ができます
- ② 字の大きさを変更できます
- ③ 太字にできます
- ④ 文字を斜めにできます
- ⑤ アンダーラインをひくことができます
- ⑥ 文字を左、中央、右に寄せることができます
- ⑦ 文字の色を変更できます
- ⑧ 好きな色のマーカーを引くことができます

《PDF で保存》

あとはPDF ファイルに変換すれば立派な商品になります。

PDF の保存方法も簡単で

メニューバーにある以下のアイコンをクリックするだけ！



最後に仕上げですが、

目次をつけたりページ数をふっていくと

かなり高級感がでますよ！(もちろん個人の自由です)

ちなみに、この【商材のラクラク作成ガイド】も

オープンオフィスで作っています。

これであなたも簡単に商材を作ることができます！

ぜひチャレンジしてみてください。

END